



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年1月31日

上場会社名 ABホテル株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 6565 URL https://www.ab-hotel.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓名 一樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 山下 裕輔 TEL 0566 (79) 3013
 四半期報告書提出予定日 2020年2月5日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	4,954	20.2	1,266	14.5	1,225	10.5	759	10.4
2019年3月期第3四半期	4,122	24.5	1,105	18.3	1,109	23.3	687	22.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	53.57	—
2019年3月期第3四半期	48.51	48.34

(注) 1. 当社は、2018年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算出しております。

2. 2020年3月期第3四半期の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については潜在株式が存在していないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
2020年3月期第3四半期	20,028	5,930	5,930	29.6		
2019年3月期	17,528	5,256	5,256	30.0		

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 5,930百万円 2019年3月期 5,256百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700	21.5	1,761	24.9	1,700	21.6	1,075	21.2	75.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	14,176,000株	2019年3月期	14,176,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	254株	2019年3月期	254株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	14,175,746株	2019年3月期3Q	14,175,828株

当社は、2018年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境は引き続き改善傾向にあるものの、貿易摩擦の影響による海外経済の不確実性や減速懸念、わが国の労働力不足等を含め不透明な経済環境が続いております。

当社の属するホテル業界におきましては、訪日外国人数（インバウンド）が年々増加し、観光・ビジネスにおける需要がともに高まっており、ホテル業界の活性化が期待されております。

こうした経済環境のもとで、当社は、インターネット等を利用した広告宣伝の強化等宿泊稼働率の維持及び向上に努めたことにより、前々期までに開業した既存18店舗の第3四半期累計期間平均宿泊稼働率は87.1%（前期比0.3ポイント減）と堅調に推移いたしました。さらに、既存施設においてより快適に朝食コーナーをご利用頂けるようリニューアルの実施やスマートフォンにおける自社予約サイトの利便性の向上、また、お客様満足度の向上を目的に自社予約サイトにおける写真や表示方法の変更及び支払決済手続を可能にしたリニューアルを実施しております。

また、既存施設における顧客満足度の向上に加え、2020年1月以降の出店予定として「A B ホテル」13店舗の新規開業を決定しております。

当第3四半期累計期間におきましては、2019年4月に「A B ホテル行橋」、同7月に「A B ホテル蒲郡」、同12月に「A B ホテル大阪堺筋本町」及び「A B ホテル塩尻」を出店し、新規開業4店舗を含め営業店舗数は27店舗となりました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は4,954百万円（前年同四半期比20.2%増）、営業利益1,266百万円（同14.5%増）、経常利益1,225百万円（同10.5%増）、四半期純利益759百万円（同10.4%増）となりました。

なお、当社はホテル事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ2,500百万円増加の20,028百万円となりました。主な要因といたしましては、現金及び預金が163百万円減少した一方、「A B ホテル」の新規出店により有形固定資産が2,281百万円増加したこと及びセールアンドリースバックによる設備売却に伴う未収入金が383百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債総額は、前事業年度末に比べ1,826百万円増加の14,097百万円となりました。主な要因といたしましては、A B ホテルの建設による設備投資資金として短期借入金が250百万円、長期借入金が998百万円、リース債務が439百万円、新規開業に伴う資産除去債務が155百万円それぞれ増加したためであります。

(純資産)

純資産につきましては、前事業年度末に比べ674百万円増加し5,930百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が674百万円増加したことによるものであります。

なお、自己資本比率は29.6%（前事業年度末は30.0%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月8日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位 : 千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,223,354	3,059,635
売掛金	261,279	258,255
たな卸資産	24,557	20,044
その他	122,374	463,490
流動資産合計	3,631,566	3,801,426
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,818,493	11,987,767
減価償却累計額	△1,730,174	△1,964,181
建物 (純額)	8,088,318	10,023,586
構築物	582,322	674,285
減価償却累計額	△184,644	△211,875
構築物 (純額)	397,678	462,410
機械及び装置	51,815	58,750
減価償却累計額	△29,261	△32,778
機械及び装置 (純額)	22,553	25,971
工具、器具及び備品	247,714	276,702
減価償却累計額	△167,420	△190,465
工具、器具及び備品 (純額)	80,293	86,236
土地	1,236,048	1,343,330
リース資産	3,277,307	3,821,048
減価償却累計額	△552,825	△668,981
リース資産 (純額)	2,724,482	3,152,066
建設仮勘定	693,252	430,622
有形固定資産合計	13,242,627	15,524,225
無形固定資産	19,588	21,773
投資その他の資産		
敷金及び保証金	481,206	536,352
繰延税金資産	85,057	95,456
その他	64,930	47,715
投資その他の資産合計	631,194	679,524
固定資産合計	13,893,411	16,225,523
繰延資産		
株式交付費	3,172	1,744
繰延資産合計	3,172	1,744
資産合計	17,528,150	20,028,694

(単位: 千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	—	250,000
1年内返済予定の長期借入金	1,274,686	1,363,380
リース債務	397,515	464,099
未払法人税等	352,458	206,042
その他	746,009	866,060
流動負債合計	2,770,669	3,149,581
固定負債		
長期借入金	6,538,532	7,447,981
リース債務	2,361,868	2,734,596
役員退職慰労引当金	20,530	25,140
資産除去債務	554,729	709,987
その他	25,477	30,677
固定負債合計	9,501,137	10,948,382
負債合計	12,271,806	14,097,964
純資産の部		
株主資本		
資本金	953,920	953,920
資本剰余金	1,387,438	1,387,438
利益剰余金	2,915,578	3,589,965
自己株式	△593	△593
株主資本合計	5,256,343	5,930,730
純資産合計	5,256,343	5,930,730
負債純資産合計	17,528,150	20,028,694

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	4,122,494	4,954,793
売上原価	2,611,128	3,304,608
売上総利益	1,511,365	1,650,185
販売費及び一般管理費		
役員報酬	52,790	57,645
給料及び賞与	47,953	65,533
支払手数料	76,631	92,787
その他	228,448	167,872
販売費及び一般管理費合計	405,822	383,837
営業利益	1,105,542	1,266,347
営業外収益		
受取手数料	23,367	19,835
雑収入	47,887	6,932
営業外収益合計	71,254	26,767
営業外費用		
支払利息	51,473	56,250
雑損失	15,847	11,114
営業外費用合計	67,321	67,365
経常利益	1,109,476	1,225,750
特別損失		
固定資産除却損	—	3,484
特別損失合計	—	3,484
税引前四半期純利益	1,109,476	1,222,266
法人税、住民税及び事業税	449,868	473,223
法人税等調整額	△28,173	△10,398
法人税等合計	421,695	462,824
四半期純利益	687,780	759,441

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。